

報 会

ち か ら

静岡市相撲連盟

会 長 川上明廣

事務局 村越浩二

平成30年8月

371号

静岡相撲部OBちから会

昭和30年

ちから会創立

昭和39年

11月初刊

会 長

細倉涼太

事務局

大江弘文

「お詫び」と

「肺ガン」との闘い ①

5月25日(金)、二十数年通院している病院でレントゲン撮影したところ、右肺に二か所の影が見つかり静岡病院の呼吸器科を紹介してもらい、28日(月)受診したところ、右肺の上に二十六ミリのガン、気管の近くに四十ミリのガンが確認出来た。

28年5月、29年5月の過去2年間、レントゲン検査では全く異常はなかったのに、非常にショックを受けた。又、先生は四十ミリの大きなガンがある為、他の臓器に転移している可能性は非常に高いと言われ、二重のショックを受けた。この為に、6月号の会報も90%出来上がっていたが、会報のかの字どころではなくなってしまったのが本音です。5月末より6月始めは検査入院の為、ドタバタしてしまい、この二か月間なんの連絡もなく、会員の皆様にご心配をかけたことには、大変申し訳なく思っております。ここにお詫び申し上げます。

ここで主治医の先生を紹介します。

40歳前後の女医さんで薄い黒縁メガネをかけ聡明な感じを受けた名前は、渡辺綾乃先生。うちの会にも同じ苗字の方がいますが、何故か昔から聡明な感じがしますが、(影の声・今は.....)

6月1日、2日と一泊二日で右肺ガンの細胞の一部摘出し検査、レントゲン検査、肺のCT検査、PET検査を順次通院で行い、6月11日(月)入院、一日何もする事がないから入院記録(日誌)を翌12日からその日の出来事を書き続けてきました。12日から本治療この第一回目の抗がん剤投与に13時間と、朝10時から始めても終わるのが夜中だったのには、参ってしまった。第一回目の治療は12日、13日、14日、15日で終了。副作用とは、抗がん剤投与直後に始まる、消化器症状(食欲不振、吐き気)、白血球の減少、2週間後頃から始まる脱毛症他。

6月18日朝先生から「今日、MRIの検査を受けて下さい」と言われ11時から45分間ビクビクしながら検査を受けた。

結果は21日の朝、先生が9時過ぎに病室に來た時少

静岡 溪 声 俳 句 会

岩崎 安次

岩崎さんこんな状態でしたので連絡もなく誠にすみませんでした

高橋 璋

6月号の俳句もなくしてしまいました

加賀美 幸

した 今後共宜しくお願いします。

名田 幸一

佐藤 康紀

永田 峰雄

牧田 秀峰

し笑みを浮かべていたので、これとは思ったら先生が大江さんMRI検査の結果、何の異常もありませんでしたよ、他の臓器、頭への転移はありませんでした。この一言で、敏子と共に万歳三唱、思わず涙が流れ落ちてきました。(これで俺のガンはもう半分は治ったと感じました。)

「この日以後、おかしなもので気持ちになり考えも全て前向きになり、入院当初先生に80歳まで生かして欲しいと頼んだら、何故と聞き返したので72歳で死ぬと、若いのにと惜しまれるよりも、80歳で死ぬほうがまあまあ一の年だと言われたいからと言うと、私の患者さん皆さんしつかりと治療していれば、今現在10年以上生存している方が多いですよ。との事。(病は氣から) この言葉を大切にこの俺もガンバロー」

大江弘文。

☆ 倉沢さんに朗報!

この記事は自分が入院する前に下村さんから送られてきたものですが、前半は4月に行われた女子の大会内容でしたが、今更載せる事も無いと判断し最後に倉沢さんの事が載っていましたので、皆さんに紹介いたします。

過去、こうした海外遠征大会には、倉沢が旅費、宿泊すべての費用を自分で負担していたが、今回よりタイ政府が国の公認スポーツとして認めてくれた為、これらを国で補助してくれる事になり、助かると話していた。倉沢のこれまでの努力が認められた事を共に喜びたい。

今はバンコク始め近くの学校の先生を道場に集め、チャカポン選手と一緒に、相撲指導者育成の講習会を開催しているとの事で、バンコクの小中学校にクラブが出来る事を期待し、又楽しみにしたい。機会があれば来てほしいとの事で、喜んで協力することを話す。

下村勝彦。

☆ すでに平成30年ちから会会費納入の方々現在こんな状態でしたので会計の森本さんからしつかりと聞き次回に名前を確認していきます。